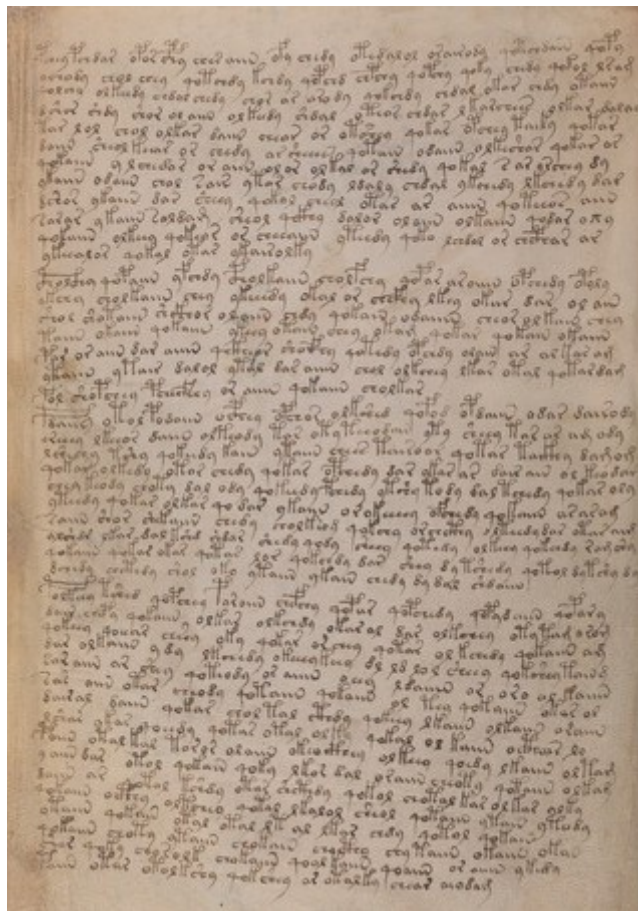


奴連合を中心とした歴史の記載と思われます。



(最後の五行だけです)

nadaqand dafab daumfaatb nadafaum umqaumdaum batdaum nadafand bfair bfdasb
奴連合は広く、家の良い国だった。豊かで無い希望や色々な小さな希望の家は
多くの家にあった。豊かでは無いが新しい場所はブフダ国と成った。

dafand nadaqid dafaum dafaum umf aum umqar aasb nadafdaum nadqaid
年上には自助が無く、豊かな希望が次々生まれ、色々良い希望は様々な小さな土地だった。
アア国は豊かでない家で自助が無かった。

nadaqand aadafb bfang aadaqid aadafab aabfang daqand daqad
奴連合は幾らか争い、新しくはあるが幾らかの自助があった。
他の遠い人を全て支えとして、成立した自立指導だった。

badar nadaqb aadak daumq aadaqand nadadaum qand nadaqand dar aind bqtsb
農地毎の支配はなく、幾らか強い家は少なかった。幾らか成立した小さくない家も
小さいままであった。小さくはないが農地の中央はブクト国であった。

pand dafar dafdaum qbab nadaqbatb ar dafaumqb aatar aidasazi
僅かであるが豊かな土地は豊かな家の小さな領土だった。
無自立に変化した土地は豊かな希望の地域で、土地を加えて僅かな出入ができた。